

| 部門 必要 単位 | 専 門 教 育 科 目 (181 単位以上) | | | | | | 必 修 科 目 | | |
|----------------|---|---|---|--|--|--|---|--|--|
| | 必 修 科 目 163 単位 | | | | 選 択 科 目 18 単位以上 | | 外国語教育科目 6単位 | | |
| | 科 目 名 | | 科 目 名 | | 科 目 名 | | 科 目 名 | | |
| 1 | 数学 物理学 薬品分析学基礎 化学1 化学2 化学3 薬の起原 無機化学 | 2 2 1 2 2 1.5 1 1 | 生物学1 生物学2 物理学演習1 物理学演習2 化学演習1 化学演習2 生物学演習1 生物学演習2 機能形態学1 自然科学実習入門 | 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 | 数学入門 数学基礎演習1 数学基礎演習2 研究マインド醸成1 | 1 1 1 2 | 英語A1 英語A2 英語B1 英語B2 ※外国人留学生 日本語A1 日本語A2 日本語B1 日本語B2 | 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | |
| 2 | 物理化学1 物理化学2 薬品分析学1 薬品分析学2 有機化学1 有機化学2 有機化学3 生薬学 機能形態学2 機能形態学3 生化学1 生化学2 微生物学 免疫学 | 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 細胞分子生物学 薬理学1 化学療法学1 病態・臨床検査学 イグナイト教育2A イグナイト教育2B スペクトル解析 ファーマドрил(2年) 物理系実習 化学系実習 生物系実習 | 1 1 1 1 2 2 1.5 4 2 2 2 1 1 1 | 化学結合論 地域・災害医療学 研究マインド醸成2 | 1 1 2 | 英語C1 英語C2 ※外国人留学生 日本語C1 日本語C2 | 1 1 1 1 | |
| 3 | DXビッグデータ活用 物理化学3 放射薬品学 臨床分析化学 有機化学4 生物有機化学 医薬品化学1 分子生理学 薬理学2 薬理学3 化学療法学2 臨床病態治療学1 薬物治療学1 漢方医薬学 | 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 臨床病態治療学2 薬物治療学2 衛生化学 公衆衛生学 環境衛生学 日本薬局方 生物薬剤学 物理薬剤学 イグナイト教育3A イグナイト教育3B 薬学英語入門 ファーマドрил(3年) 治療系実習 衛生系実習 | 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1 3 2 2 | 植物薬品化学 地域にでてみよう 研究マインド醸成3 | 1 1 2 | | | |
| 4 | 臨床統計学 医薬品化学2 薬理学4 臨床病態治療学3 薬物治療学3 薬物治療学4 毒性学 臨床薬物動態学 製剤学 医薬品開発概論 医療倫理学 薬事関係法規 薬事関係制度 | 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 医療心理学 医薬品情報学 臨床薬学1 臨床薬学2 地域・在宅医療学 臨床栄養学 イグナイト教育4 薬学英語 ファーマドрил(4年) 薬学コロキウム(4年) 調剤系実習 プレ実務実習 卒業研究(4年) | 0.5 1 1 1 1 1 2 1 1.5 2 3 5 1 | 漢方治療学 食品と健康 応用衛生薬学 生物構造薬学 化粧品学 MR実践論 向精神薬論 救急・中毒学 看護学 終末期医療 | 1 0.5 1 0.5 0.5 1 1 1 0.5 0.5 | | | |
| 5 | 薬学コロキウム(5年) 実務実習(薬局) 実務実習(病院) 卒業研究(5年) | 2 10 10 3 | | | ファーマドрил(5年)★ クリニカルケーススタディ インターンシップ | 2 1 1 | | | |
| 6 | ファーマドрилファイナル 薬学コロキウム(6年) アドバンスト実務実習 卒業研究(6年) | 6 2 2 3 | | | 物理系薬学特論★ 化学系薬学特論★ 生物系薬学特論★ 医療系薬学特論★ 臨床系薬学特論★ 衛生系薬学特論★ 薬剤系薬学特論★ 社会系薬学特論★ | 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 | | | |
| 開設 単位数 | | | 163 | | 28.5 | | 6 | | |

: 専門教育科目の必修科目
 : 全学共通教育科目の必修科目
 : 全学年で履修できる全学共通教育科目の選択科目

★: 6年次の「特論」8科目および5年次の「ファーマドрил(5年)」から5単位以上となるように科目を選択すること。

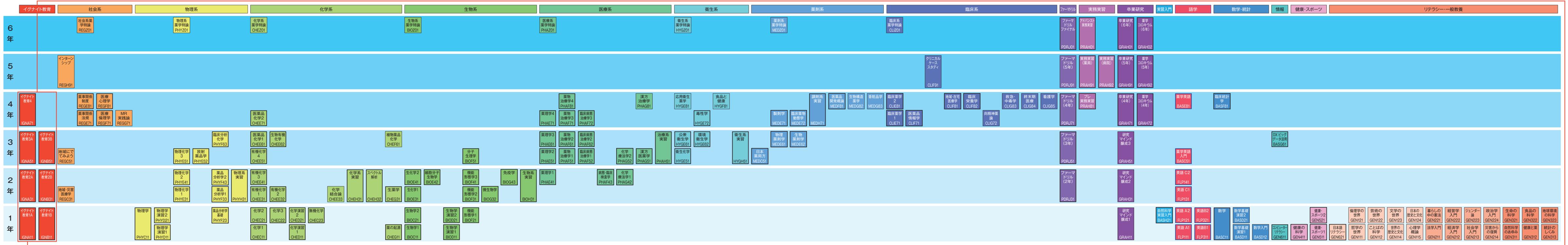
| 全 学 共 通 教 育 科 目 (24 単位以上) | | | | | | | | | |
|---------------------------|--------|-------------------------|--------|-------------------------------|-------------|--|------------------|--|--|
| 初年次教育科目 4単位 | | | | 必 修 科 目 (16 単位) | | | | 選 択 科 目 (8 単位以上) | |
| 科 目 名 | | 単 位 数 | | リテラシー教育科目 2単位 | | 健康・スポーツ教育科目 4単位 | | 外国語教育科目 | |
| イグナイト教育1A イグナイト教育1B | 2 2 | コンピュータリテラシー 日本語リテラシー | 1 1 | 健康の科学 健康・スポーツ1 健康・スポーツ2 | 2 1 1 | 中国語1(2年次) 中国語2(2年次) 韓国語1(2年次) 韓国語2(2年次) | 1 1 1 1 | 一般教養科目 (人文科学分野) | |
| | | | | | | | | 科 目 名 | |
| | | | | | | | | 単 位 数 | |
| | | | | | | | | 哲学の世界 ことばの科学 心理学概論 世界の歴史と文化 倫理学の世界 芸術の世界 文学の世界 日本の歴史と文化 | |
| | | | | | | | | 2 2 2 2 2 2 2 2 | |
| | | | | | | | | 一般教養科目 (社会科学分野) | |
| | | | | | | | | 科 目 名 | |
| | | | | | | | | 単 位 数 | |
| | | | | | | | | 法学入門 経済学入門 社会学入門 災害からの復興 暮らしのなかの憲法 経営学入門 政治学入門 ジェンダー論 | |
| | | | | | | | | 2 2 2 2 2 2 2 2 | |
| | | | | | | | | 一般教養科目 (自然科学分野) | |
| | | | | | | | | 科 目 名 | |
| | | | | | | | | 単 位 数 | |
| | | | | | | | | 自然科学のあゆみ 生命の科学 統計のしくみ 健康と薬 食品の科学 地球環境の科学 | |
| | | | | | | | | 2 2 2 2 2 2 | |
| | | | | | | | | 4 | |
| | | | | | | | | 2 | |
| | | | | | | | | 4 | |
| | | | | | | | | 48 | |

医療創生大学 薬学部 カリキュラムツリー

必修 選択

ディプロマポリシー(学位授与の方針)

- 1 薬剤師として関わる全ての状況で求められるプロフェッショナルリズムを継続的に考えていく姿勢と、総合的に患者・生活者をみる心構えを身につけている。
- 2 薬学的視点から医療分野における課題を的確に見出し解決するため、研究マインドと薬学的知識・技能を修得し、薬学の発展に貢献する意欲をもっている。
- 3 多職種連携を通じた患者・生活者指向の医療を実施するために、多様な専門職を理解し円滑なコミュニケーションをとることができる。
- 4 社会における薬剤師の責務を理解し、医療・福祉・公衆衛生を担うと共に、適切な薬物治療や薬学的管理を実践できる基本的能力を身につけている。
- 5 高度化する情報・科学技術に適切に対応しつつ医療・福祉・公衆衛生の向上を視野に入れ、自他ともに研鑽しつづける気概をもっている。

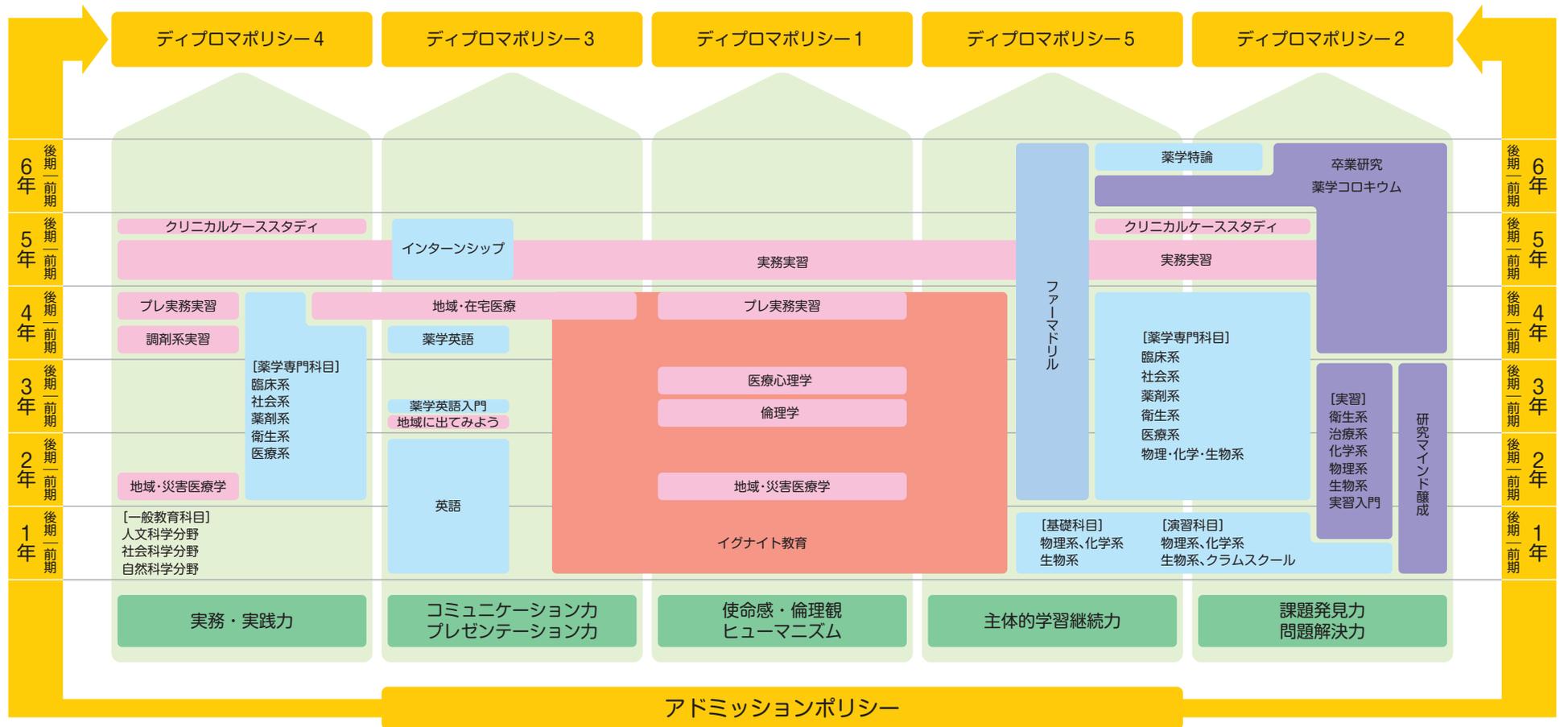


アドミッションポリシー(入学受け入れの方針)

1. 薬剤師になって地域医療の発展に貢献したい人
2. 思いやりと協調性を持って他人と接することができる人
3. 自分の考えや疑問をはっきりと他人に伝えることができる人
4. 薬学を学ぶ上で、必要な基礎学力を身につけている人
5. 自主的な学習を積極的に続けられる人
6. 研究や学問に対して関心を持っている人

医療創生大学 薬学部 カリキュラムマップ

- ディプロマポリシー 1. 薬剤師として関わる全ての状況で求められるプロフェッショナリズムを継続的に考えていく姿勢と、総合的に患者・生活者をみる心構えを身につけている。
 (学位授与の方針) 2. 薬学的視点から医療分野における課題を的確に見出して解決するため、研究マインドと薬学的知識・技能を修得し、薬学の発展に貢献する意欲をもっている。
 3. 多職種連携を通じた患者・生活者指向の医療を実施するために、多様な専門職を理解し円滑なコミュニケーションをとることができる。
 4. 社会における薬剤師の責務を理解し、医療・福祉・公衆衛生を担うと共に、適切な薬物治療や薬学的管理を実践できる基本的能力を身につけている。
 5. 高度化する情報・科学技術に適切に対応しつつ医療・福祉・公衆衛生の向上を視野に入れ、自他ともに研鑽しつづける気概をもっている。



- アドミッションポリシー (入学受け入れの方針)
1. 薬剤師になって地域医療の発展に貢献したい人
 2. 思いやりと協調性を持って他人と接することができる人
 3. 自分の考えや疑問をはっきりと他人に伝えることができる人
 4. 薬学を学ぶ上で、必要な基礎学力を身につけている人
 5. 自主的な学習を積極的に続けられる人
 6. 研究や学問に対して関心を持っている人